

特定小電力ガイドシステム受信機

DJ-RX31

取扱説明書

本書には基本的な操作方法を記載しています。一部機能については弊社ホームページにある補足説明書をご覧ください。



アルインコの受信機をお買い上げいただきましてありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくため、この取扱説明書をご使用前に最後までお読みください。

アルインコ株式会社 電子事業部
東京営業所 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目4番4号
大阪営業所 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号
福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅前2丁目13番34号

使用前のご注意

- ご使用環境
本機は防水構造ではありません。雨や雪が直接かからないように使用し、濡れた場合はすぐに乾いた布で拭き取ってください。
■分解しないで
分解したり内部を開けることは絶対にしないでください。
■ご使用禁止場所
使用場所によっては電磁波障害を引き起こすことがあります。
■受信距離
通信できる距離は周囲の状況や送信出力によって大きく異なります。
■障害物
本機に採用されている電波は直進性が高いため、間にビルや構造物、または山や丘陵等の障害物があると通信できる距離が短くなります。
■バッテリーセーブ
電池の消費を防ぐ機能です。受信待ち受け状態で約5秒間キー操作がないとこの機能が動作します。
■電池について
市販の単三形乾電池はご使用になれません。
■第三者による傍受
電波を使用している関係上、無線機間の通話は第三者による傍受を完全に阻止することはできません。
■グループトーク機能について
従来製品とグループトークによる通話をおこなった際、会話が途切れることがあります。

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用前にお読みください。

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損失を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

Table with 2 columns: 表示 (Symbol) and 表示の意味 (Meaning). Includes symbols for Danger, Warning, Caution, and icons for AC adapter, battery, and RoHS.

本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因にて通信などの機会を失ったために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

警告

- 使用環境・条件
この製品を使用できるのは、日本国内のみです。
■充電器の取り扱いについて
指定以外のオプションや他社のアクセサリ製品を接続しないでください。
■異常時の処置について
以下の場合は、すぐ本体の電源をOFFにして、電池を取り出し、充電器をご使用の場合は、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。
■受信機本体の取り扱いについて
イヤホンを使用する場合、あらかじめ音量を下げてください。
■充電器の取り扱いについて
指定以外の電圧で使用しないでください。
■充電器のACプラグのコードをタコ足配線しないでください。
■充電器のACアダプターを、ACコンセントに確実に差し込んでください。
■充電器のACアダプターの刃に金属などが触れると、火災・感電・故障の原因となります。
■充電器のACアダプターの刃に、ほこりが付着したまま使用しないでください。
■充電器のACアダプターの刃に、ショートや加熱により火災・感電・故障の原因となります。

付属品と取り付け方

- 付属品をご確認ください
□ネックストラップ □イヤホン (EME-50)
□保証書 □取扱説明書 (本書)

保証書にご購入の日付が記載されていないときは、領収書・レシートを保証書といっしょに保管してください。ご購入日が証明できる書類がないと保証サービスは無効となりますのでご注意ください。

ネックストラップの取り付け.....
本体背面上部にあるストラップ用通し穴に取り付けます。

注意 付属のネックストラップは、本製品専用です。他のものに使用しての断線などは保証の対象外となります。
ネックストラップ: BB0014G

電池の入れ方

- ①電池カバーを取り外す
ロックカバーを矢印の方向①にスライドさせ、電池カバーを下方向②にスライドさせて取り外します。
②電池を装着する。
市販の単三形乾電池または、ニッケル水素充電電池 (EBP-179) を内側の「+」「-」の表示にしたがって装着します。
③電池カバーを取り付ける。
電池カバーの▶マークと本体の◀マークを合わせて上側①にスライドさせ、ロックカバーを矢印の方向②にスライドさせます。きちんと閉まっていることを確認してください。

注意 電池の極性「+/-」を間違えないように注意してください。
長期使用しないときは、乾電池またはニッケル水素充電電池を受信機本体から取り出してください。
アルカリなど高性能乾電池の使用をおすすめします。

- 指定以外のオプションや他社のアクセサリ製品を接続しないでください。
スポンジの戻りポケットに入れないでください。
内部から漏れた液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。
航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、中継局周辺では使用しないでください。
運行の安全や無線局の運用、放送の受信に支障をきたしたり、各種機器が故障・誤動作する原因となります。
雷が鳴り出したら安全のため本体の電源をOFFにし、充電器をご使用の場合はACアダプターをACコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。
充電器のACアダプターを、ACコンセントに確実に差し込んでください。
充電器のACアダプターの刃に金属などが触れると、火災・感電・故障の原因となります。
充電器のACアダプターの刃に、ほこりが付着したまま使用しないでください。
充電器のACアダプターの刃に、ショートや加熱により火災・感電・故障の原因となります。

注意

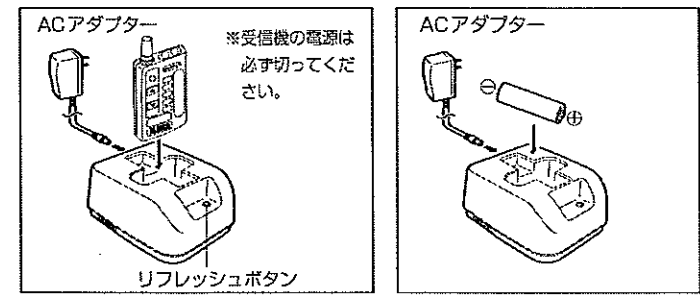
- 使用環境・条件
テレビやラジオの近くで使用しないでください。
湿度の高い場所、ほこりの多い場所、風通しの悪い場所には置かないでください。
■充電器の取り扱いについて
充電器のACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らないでください。
充電器のACアダプターを熱器具に近づけないでください。
■保守・点検
お手入れの際は、安全のため必ず本体の電源をOFFにして、電池を取り出し、充電器をご使用の場合は、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。
本体や充電器のケースは、開けないでください。
■充電器の取り扱いについて
指定以外の電圧で使用しないでください。
充電器のACプラグのコードをタコ足配線しないでください。
ぬれた手で充電器のACアダプターに触れたり、抜き差ししないでください。
充電器のACアダプターを、ACコンセントに確実に差し込んでください。
充電器のACアダプターの刃に、ほこりが付着したまま使用しないでください。
充電器のACアダプターの刃に、ショートや加熱により火災・感電・故障の原因となります。
■受信機本体の取り扱いについて
アンテナを誤って目などにささないようにしてください。
イヤホン端子に付属品またはオプションのイヤホン以外は接続しないでください。
長期使用にならないときは、安全のため必ず本体の電源をOFFにして、電池を取り出し、充電器をご使用の場合はACアダプターをACコンセントから抜いてください。
衝撃や水分、異物の混入などによる故障の場合は、保証対象外になります。

充電電池および充電器

- 充電電池、充電器および関連するアクセサリは下記の通りです。
●ニッケル水素充電電池 : EBP-179 (1.2V 1900mAh)
●シングル充電器セット: EDC-185A
●ツイン連結充電器セット: EDC-186A
●連結用ACアダプター: EDC-162
●ツイン連結充電スタンド: EDC-186R
充電電池は出荷時には十分に充電されていません。
注意 電圧、容量、寸法などの仕様が弊社製品と合わない可能性があり、故障の原因となりますので市販の充電電池は絶対に使用しないでください。

シングル充電器 (EDC-185A) の使用方法.....

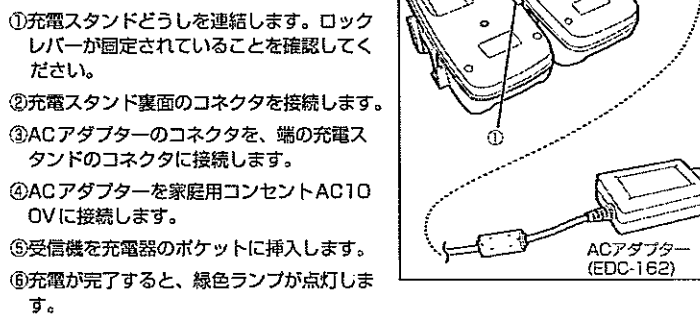
- ①受信機にニッケル水素充電電池 (EBP-179) を装着します。
②ACアダプターのプラグを充電器背面のジャックに接続します。
③ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vに接続します。
④受信機を充電器のポケットに挿入します。
⑤充電が完了すると、緑色ランプが点灯します。



×モ 受信機から取り外して充電のみを充電することもできます。
本体及び充電器の端子はときどき乾いた布で掃除してください。
充電電池が異常の場合、赤色ランプが点滅 (エラー) します。

ツイン連結充電器 (EDC-186A/R) の使用方法.....

- 連結充電するときは、必ず連結用ACアダプター (EDC-162) が必要です。
最大で5台連結し、受信機を最大10台同時に充電することができます。



注意 受信機を前方のポケットに挿入すると赤色ランプが点灯するが、後方のポケットに挿入すると緑色ランプが点灯する、あるいはその逆の動作をすることがありますが異常ではありません。

注意 ニッケル水素充電電池を保存するときは、満充電した状態で高温多湿を避けて保存してください。
ニッケル水素充電電池を完全に充電したり、6ヶ月以上ご使用にならなかつたときは、一時的に性能が低下し使用時間が短くなる場合があります。
その場合は、下記の方法でニッケル水素充電電池のリフレッシュをおこなってください。
①受信機にニッケル水素充電電池を装着し、充電器のポケットに挿入します。
②充電電池のリフレッシュボタンを押すと、緑色ランプが点滅して放電を開始します。
③放電が完了すると、自動的に充電を開始します。
④リフレッシュが完了すると、緑色ランプが点灯します。
⑤上記の要領で、充電電圧を3回程繰り返し返します。

連続送信のガイドシステムについて

別売の送信機DJ-TX31と組み合わせてガイドシステムを構成することができます。
中継用のB12～B29チャンネルを選択するとDJ-TX31の送信出力が自動的にローパワー(1mW)となり、3分制限の無い連続通話がおこなえます。

中継チャンネル(421MHz帯)が送信可能な特定小電力トランシーパーを送信機として使用することもできます。

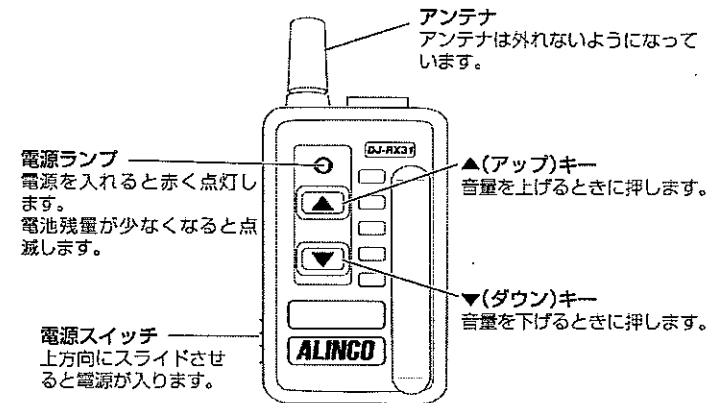
注意 送信機側を1mWに設定すると、電波が非常に弱くなるため通信エリアが大幅に狭くなります。

送信機がDJ-R100D/DJ-P24の場合

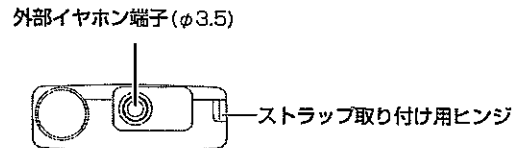
送信機をモード「3」、周波数帯「B」に設定し、セットモードで連続送信(ローパワー)に設定します。
次に自動接続手順解除機能でOFFを選択し、チャンネルをb12～b29の範囲で本機と合わせます。グループトーク機能(グループ番号1～7まで)を使用することもできます。

各部の名前とはたらき

前面部



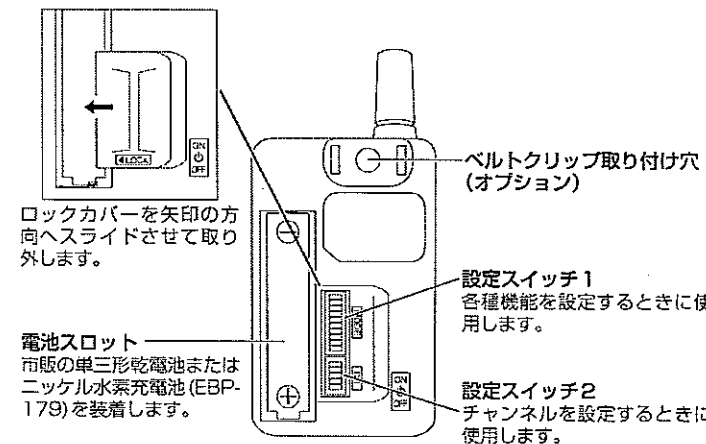
上部部



メモ イヤホン断線検知機能
電源起動時にイヤホンが断線していないか自動で検知をおこないます。もし断線していれば、ランプが赤色と緑色に交互点滅して異常であることをお知らせします。

注意 イヤホンのケーブルは引っかからないように余分な長さは束ねてください。

背面部



設定スイッチ

項目	初期値	設定スイッチ1
1 グループ(トーン)設定	OFF、1～7	OFF
2	—	—
3	—	—
4	—	—
5 ビープ音(キー操作音、各種アラーム音)	ON	ON
6 コンバンダー(バックノイズ低減)	ON	ON
7	—	—
8 音量値保存	OFF	OFF
9 BS(バッテリーセーブ)	ON	ON
10 電池選択(アルカリ乾電池/ニッケル水素充電電池)	アルカリ乾電池	アルカリ乾電池

項目	初期値	設定スイッチ2
1	—	—
2	—	—
3	チャンネル設定	B12
4	—	—
5	—	—
6	交互/中継 選択	中継

注意 起動中に設定スイッチを変更したときは電源を入れ直してください。

メモ 各種機能についての詳しい内容は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.alinco.co.jp/> →「電子事業部」→「ダウンロード」

基本操作

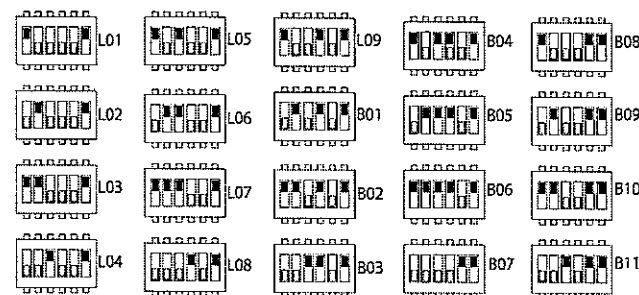
本機の基本となる操作方法を説明します。

交互通話

■交互通話用チャンネルの設定(設定スイッチ2)

レジャー、ビジネスの両方の20チャンネルを搭載しています。

注意 本機は携帯性を重視のため、スピーカーを搭載していません。
外部イヤホンをご使用ください。



メモ スイッチの切り替えにはベン先のような先端の丸いものをお使いください。
ナイフのような鋭利なものでは、スイッチを破損し、故障の原因となりますのでご注意ください。
無効な組み合わせ(設定)の場合は、「L01」となります。(右端6番スイッチがON時)

■電源を入れる

電源スイッチを矢印の方向にスライドさせます。
→電源ランプが赤く点灯します。



■音量を調整する

[▲/▼]キーを押す。

キーを押すと、「ピッ」という音が聞こえますので適切な音量に調整してください。
音量調整は0～30の31段階で、初期状態は「10」に設定されています。

メモ キーを押し続けると連続して音量が切り替わります。
[▲/▼]キーを同時に押し続けると「ザー」というノイズが聞こえ音量の目安となります。適切な音量に調整してください。

注意 音量を大きくし過ぎると聴力障害の原因になる恐れがありますのでご注意ください。

■受信する

電波を受信するとイヤホンから相手の声が聞こえます。

メモ 本機にはテールノイズキャンセラー機能が搭載されており受信終了時の「ザツ」というノイズが低減されています。
(テールノイズキャンセラー機能を搭載した機器間の通話においてのみ有効)

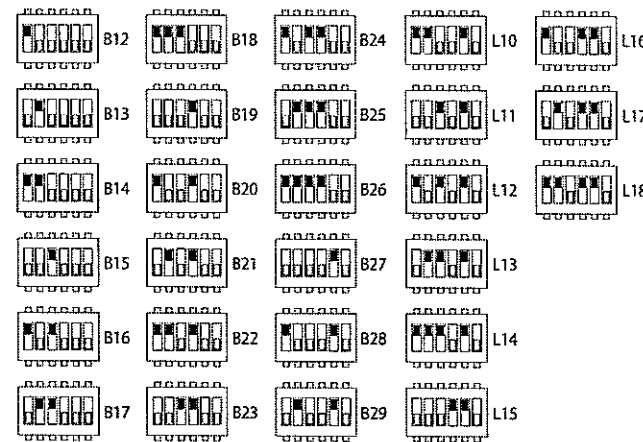
中継通信およびガイドシステム用

送信機DJ-TX31と組み合わせてガイドシステムを構成する場合は中継用チャンネルを使用します。双方のチャンネルを同じものに設定します。
B12～B29を選択した場合には送信機DJ-TX31の送信出力はローパワー(1mW)に下がりますが、3分制限のない連続通話がおこなえます。

直接の通信では電波の届かない場所にいる相手の電波を中継器を介して受信することができます。別途弊社製の中継器対応トランシーパーと中継器が必要です。

■中継通信およびガイドシステム用チャンネルの設定(設定スイッチ2)

レジャー、ビジネス両方の27チャンネルを搭載しています。



メモ スイッチの切り替えにはベン先のような先端の丸いものをお使いください。
ナイフのような鋭利なものでは、スイッチを破損し、故障の原因となりますのでご注意ください。
無効な組み合わせ(設定)の場合は、「B12」となります。(右端6番スイッチがOFF時)

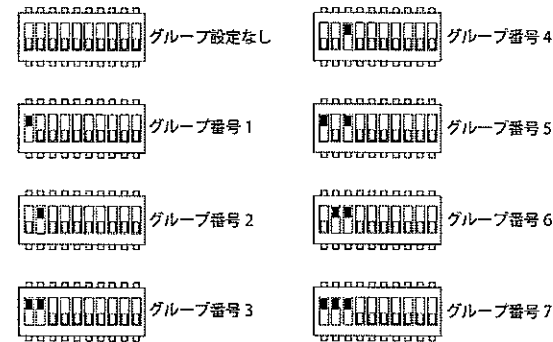
注意 送信機の周波数帯を「A」、中継器の周波数帯を「B」に設定してください。

グループトーク機能(設定スイッチ1)

この設定を行うと、同じグループ番号が設定された電波を受信したときだけイヤホンから音が聞こえます。

■グループ番号の設定

グループ番号は、1～7までの7種類です。



メモ ・他の弊社製トランシーパーのグループ番号1～7と共通です。
・グループトークはトーンスケルチと呼ばれることがあります。

減電池表示

電池の残量が少なくなると、赤色ランプが点滅します。赤色ランプが点滅したら、乾電池を交換またはニッケル水素充電電池を充電してください。

メモ 「大きな音が鳴ると電源が切れる」「オンオフを繰り返す」などの症状が出た場合も電池の消耗が考えられるため、新しい電池と交換またはニッケル水素充電電池を充電してください。

故障とお考えになる前に

症状	原因	処置
電源が入らない。	電池が消耗している。	新しい電池と交換してください。 ニッケル水素充電電池を充電してください。
	電池の入れ方が間違っている。	電池を正しく入れ直してください。
音が出ない。受信しない。	音量が低すぎる。	適切な音量に調整してください。
	チャンネルが違ふ。	同じチャンネルに合わせてください。
	グループ番号が違ふ。	同じグループ番号に合わせてください。
	相手と距離が離れすぎている。	場所を移動して通信してください。
充電しない。	充電端子が汚れている。	充電端子の汚れを乾いた布で拭き取ってください。
	ニッケル水素充電電池が正しく装着されていない。	ニッケル水素充電電池を正しく入れ直してください。
	専用の充電電池を使用していない。	専用の充電電池を使用してください。

電池が消耗しているとまれに誤動作することがあります。ニッケル水素充電電池を充電もしくは新しい電池に交換してください。

生産終了製品に対する保守年限に関して

生産終了製品に関しては下記の一定期間補修用部品を常備しています。
不測の事態により在庫がなくなり、修理ができない場合もありますのでご了承ください。
補修用部品の保有期間は生産終了後5年です。

オプション一覧

EBP-179	ニッケル水素充電電池(1.2V 1900mAh)
EDC-185A	シングル充電器セット
EDC-186A	ツイン連結充電器セット
EDC-186R	ツイン連結充電スタンド
EDC-139	ACアダプター (EDC-185A/186A付属品のスペア)
EDC-162	ツイン連結充電器用ACアダプター
EME-6	イヤホン
EME-26	カールコードイヤホン
EME-50	耳かけ式イヤホン (DJ-RX31付属)
EBC-28	ネジ付きベルトクリップ

定格

受信周波数	レジャーチャンネル	421.8125 ~ 421.9125MHz
	ビジネスチャンネル	422.2000 ~ 422.3000MHz
電波型式	レジャーチャンネル	421.5750 ~ 421.7875MHz
	ビジネスチャンネル	422.0500 ~ 422.1750MHz
電波型式	F3E(FM)	
受信感度	-14dBu (12dB SINAD)	
音声出力	50mW以上(8Ω負荷時)	
定格電圧	DC 1.5V	
動作温度範囲	-10℃ ~ +50℃ (但し充電は0℃ ~ +40℃)	
寸法	52.8(W)×73.8(H)×14.6(D)mm(突起物除く)	
重量	約64g(単三形乾電池含む)	

・仕様・定格は予告なく変更する場合があります。
・本書の説明用イラストは、実物とは字体や形状が異なったり、一部の表示を省略している場合があります。
・本書内部の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。